

# 要 望 書

苫小牧市老人クラブ連合会

## 要望書について

### 1. 補助金について

単位老人クラブへの補助金については、平成 25 年のことぶき号廃止により、会員数 100 名以上と 100 名未満のクラブにそれぞれ 10 万円と 5 万円の増額となりましたが、100 名を境目に 5 万円の差が出ることに単位クラブ間で不公平感が生じており、増額分を会員数に応じて段階的に算定する、貸切バスへの助成に変更するなどの改善が必要と考えます。

また、転居などによる単位クラブ間の移籍希望の有無、重複所属等の課題もあり、補助金を受けるうえで一定の基準を整理していかなければならないと思います。

そのため、補助金の支給方法と是正について、市担当部局と本会との間で協議の場を持ち、適切な助成額となるよう協議をお願いします。

### 2. 運転免許証返納後の交通手段サポートについて

高齢者ドライバーの事故が増加する中、運転免許証を返納する高齢者ドライバーが増加しておりますが、運転ができなくなると買い物や受診に支障がでることから、認知症が疑われる高齢者も免許証を返納せず、運転を継続している方もいます。

特に苫小牧市は東西に長く、都市圏と違い公共交通も発達しておらず、バスの赤字路線減便や廃止などで整理されていることから、より一層自家用車が必要な環境となっております。一方、道内や道外の他地域では、返納後のバス・タクシー利用に対する助成を行っている事例が多くあります。

このことから、苫小牧市においても、植苗や樽前のようなバスの予約型運行の実施地域を拡大するなど、独自に運転免許証を返納した高齢者ドライバーについての交通機関助成制度を充実させ、返納後も安心して暮らせるように、検討をお願いします。

### 3. 健康優良高齢者表彰の復活について

高齢者が増え続け、医療費や介護保険給付費が増加している中、高齢者の健康に対する意識を高めることは重要であると考えます。

このことから、高齢者の健康診断受診促進をすすめ、健康への意識を高めていくために健康優良高齢者表彰を復活していただきたいと考えております。

### 4. その他

公園の草刈りや街路灯増設、津波避難場所の確保について、一部の地域から要望がでています。まちかどミーティングや町内会と行う懇談会等で、体力の低下した高齢者等に配慮した検討をお願いします。